

SpyderCUBE[®]

User Guide



概要	2
何故SpyderCUBEを使用するか	3
SpyderCUBEの撮影.....	4
ソフトウェアでの白色点の選択.....	5
画像のコントラスト範囲を選択.....	6
複数の画像に設定を適応	8

概要

SpyderCUBE® をお買い上げいただきありがとうございます。

ここでは、SpyderCUBE を最大限に活用して適切なカラーバランスの写真を実現するためにステップバイステップのガイドを提供します。

何故SpyderCUBEを使うか？

デジタル写真を作成するときは、画像の色温度 (ケルビン単位) をソフトウェアに伝える必要があります。光源ごとに異なるケルビン値があります。

たとえば、太陽のケルビン値は通常 5500 ~ 6500K ですが、蛍光灯は 3200 ~ 7500K、一般的な家庭用タングステン電球の範囲は 2500 ~ 2900K、ストロボは約 5200K です。 。 日常の写真環境では色温度の範囲が非常に広いため、ソフトウェアにニュートラルとは何かを示す定数が必要です。

SpyderCUBE は、コントラスト範囲を適切に設定する後処理でも非常に役立ちます。

SpyderCUBEを撮影

SpyderCUBE は、被写体やアシスタントが手持ちしたり、ライト スタンドや三脚に置いたり、シーン内のオブジェクトの上に置いたり吊り下げたりすることができます。写真を撮るときは、クロム ボールが上になるように SpyderCUBE を向けます。

「自撮り棒」上の SpyderCUBE::



ポスト プロダクション作業が容易になるため、新しい照明シーンの開始時に SpyderCUBE を撮影することをお勧めします。太陽光で撮影している場合は、日が経つにつれて太陽の色温度が変化する可能性があるため、SpyderCUBE の新しい写真を定期的に撮影してください。

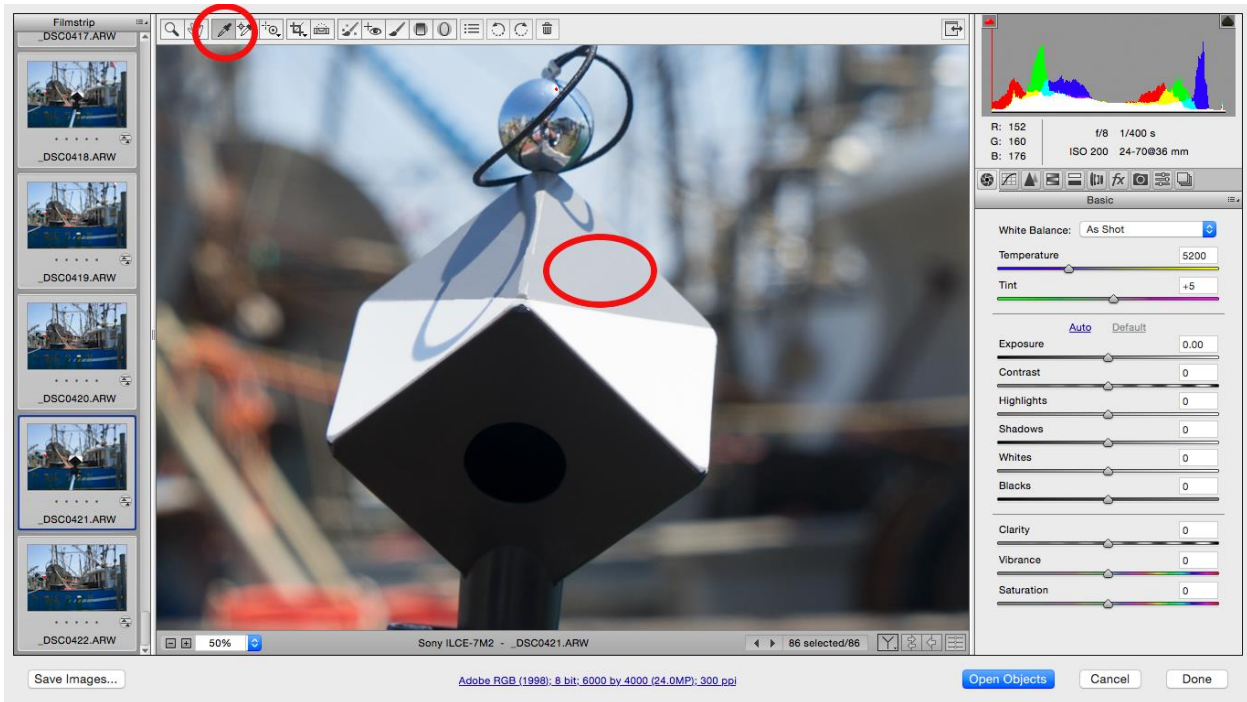
ソフトウェアでの白色点の選択

Adobe Photoshop、Adobe Lightroom、Capture One など、おそらく使用しているすべての処理ソフトウェアには、名前は異なる場合がありますが、写真のホワイトバランスを調整するためのツールが含まれています。

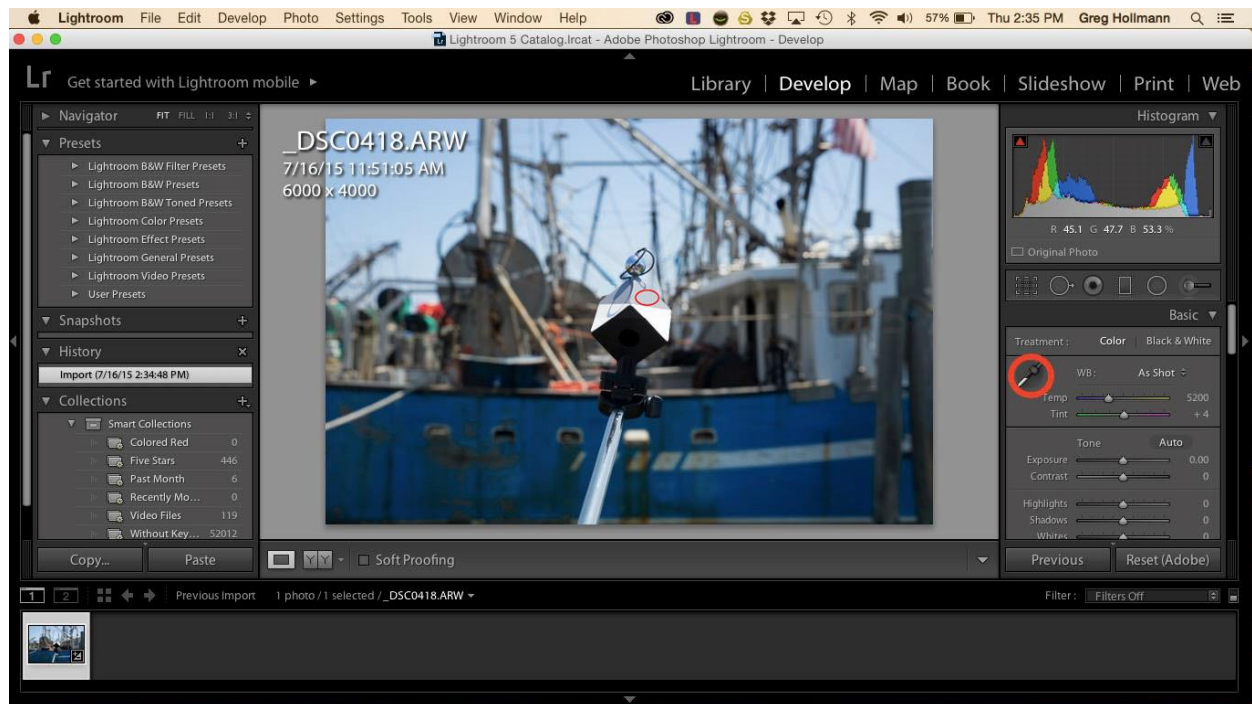
- Adobe Lightroom: ホワイトバランスセレクター
- Adobe Photoshop Camera Raw: ホワイトバランスツール
- Capture One: ホワイトバランスを選択する

これらのツールはすべて同じ機能を持っています。つまり、シーン内の中間色が何であるかをソフトウェアに伝えるというもので、ここで SpyderCUBE が活躍します。

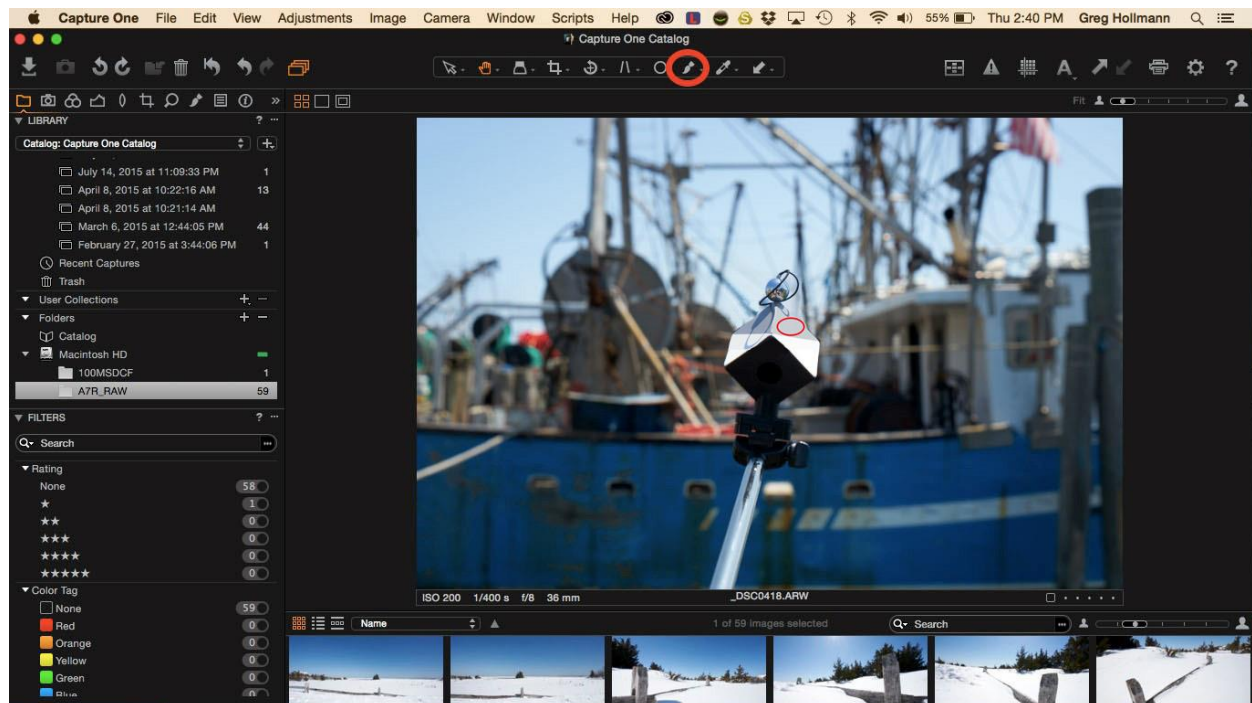
Adobe Camera Raw:



Lightroom



Capture One:



処理を行うときは、SpyderCUBE を使用してキャプチャした画像を表示します。
ソフトウェアのホワイト バランス ツールを使用し、スポイトを使用して、立方体上の視覚的に最も明るい灰色の面、つまり主光源に面している面を選択します。

画像のコントラスト範囲を設定する

SpyderCUBE の灰色の面に加えて、他に 4 つの便利なツールがあります。

クロムボール、白い面、黒い面、そして黒いトラップ。

画像を処理するときは、これらのツールをすべて使用して、画像内の詳細範囲が正確であることを確認できます。

ソフトウェアで露出オーバーと露出不足の警告をオンにします。これにより、画像の一部が色域外であるかどうか、つまりハイライトやシャドウの細部が明るすぎたり暗すぎたりして適切に再現できないかがわかります。

この画像のクロムボール内のわずかな露出オーバーの警告に注目してください:



クロム ボールにハイライト警告を表示するのは問題ありませんが、白い面に警告を表示する必要はありません:



次に、黒い顔と黒い罫に注目してください。黒トラップに影の警告があっても大丈夫です:



黒い面に警告を表示したくない場合:



適切に露出された画像が得られたら、これらの設定をこのシーケンスの残りの画像にバッチ適用することができます。

複数の画像に設定

すべての画像調整が完了したら、これらの設定をこのシーケンス内の残りの画像にバッチ適用することができます。

ほとんどのプログラムでは、他の画像と同期するために使用する画像としてこれを選択できます。

他のプログラムでは、SpyderCUBE 画像の設定をプリセットとして保存し、同じ照明からの他の画像に適用する必要があります。